

年 月 日

特定粉じん（石綿等）事前調査記録書

（宛先）大田区長

届出者  
住所

氏名 ㊟

（法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事業所の所在地）

担当者氏名

連絡先 ( )

大気汚染防止法（昭和43年法律第97号）第18条の17第1項及び第3項に基づき、下記の特定建築物について石綿含有材料の使用状況を調査し記録しましたので、大田区建築物の解体工事計画の事前周知と紛争予防に関する要綱第6条第3項の規定により、提出します。

記

特定建築物等の概要	名称			
	所在地	大田区		
	用途		構造	
	階数		高さ	m
	敷地面積	m <sup>2</sup>	床面積の合計	m <sup>2</sup>
	建築確認年月日 （不明の場合は記入略）	年 月 日	竣工年月日	年 月 日
	所有者等	所在地 氏名 連絡先		
※ 処 理 欄			※ 受 付 欄	

- 備考 1) ※印の欄には記入しないこと。  
2) 本様式は、建設リサイクル法第10条の届出書、第11条の通知書に添付してください。

(裏面)

調査結果の概要	調査年月日	年 月 日 ~ 年 月 日
	石綿含有材の種類、有無、及び調査方法 (該当するものに○)	①石綿含有吹付け材 有・無 ( 1. 設計図書 2. 目視 3. 分析調査) ②石綿含有保温材等 有・無 ( 1. 設計図書 2. 目視 3. 分析調査) ③石綿含有成形板等 有・無 ( 1. 設計図書 2. 目視 3. 分析調査)
	石綿調査実施者 (除去工事予定者と異なる場合に記入)	所在地 名 称 代表者名 分析実施者名 連絡先 (ファクシミリ番号 )
	石綿分析機関	所在地 名 称 代表者名 分析実施者名 連絡先 (ファクシミリ番号 )
	石綿除去工事 予 定 者	所在地 名 称 代表者名 分析実施者名 連絡先 (ファクシミリ番号 )
	使用部位及び 石綿含有材の内訳 数 量	写真・添付資料 ( )
解体により、建物の 一部が残る場合にお ける石綿劣化・損傷 の部位及び程度	写真・添付資料 ( )	

※ 写真は、石綿等の使用状況を示す写真を添付すること。